

あなたの会社の取組を、経済産業省が応援します!!

経済産業省 平成29年度

新・ダイバーシティ経営企業

100選

応募  
受付中!

今年度からは  
「100選プライム」も  
始まります!

DIVERSITY  
MANAGEMENT  
SELECTION  
100

DIVERSITY  
MANAGEMENT  
2.0 PRIME

応募期間 平成29年7月14日(金)～9月13日(水) 17:00必着

応募資格 原則として民間企業等(株式会社、合名会社、合資会社、合同会社、NPO法人等)

## 新・ダイバーシティ100選に応募してみませんか?

経営者・人事担当の皆様! 心当たりありませんか?  
知らずに「ダイバーシティ経営」を実践しているかもしれません!

- ❗ 人材の確保が難しい中、人材育成の仕組みを変えて、未経験者を戦力にした!
- ❗ 専門的なスキルが必要な業務で、若手とシニア人材をペアにし、技能伝承をスムーズに行った!
- ❗ 長時間労働を改善することで育児・介護中の社員(人材)の力をもっと活かせるようになった!
- ❗ 伸び悩んでいる国内市場。企業成長のために、外国人社員の能力を活かして海外販路を拡大!

### あなたの会社で起きている多様な人材の活躍による経営課題解決の実例を教えてください!

経営における「課題」を解決する取組の革新性と経営トップの関与度・全社レベルでの浸透度、課題から成果までの一貫性を評価させていただきます!  
経済産業省では、平成24年度より、ダイバーシティ経営に取り組む企業のすそ野拡大を目的に、多様な人材の能力を活かし、価値創造につなげていく企業を表彰する「ダイバーシティ経営企業100選」(経済産業大臣表彰)を実施しています。平成27年度からは、今後広がりが見込まれる分野として重点テーマを設定した「新・ダイバーシティ経営企業100選(以下、新100選とする)」として実施しています。過去5年間で205社が選定されています。

## 新・100選ではダイバーシティ経営の取組を以下3つのポイントに基づき評価します。

<評価のポイント>

ダイバーシティ経営  
ストーリーの一貫性  
経営課題を解決する  
「多様な人材が活躍する  
取組」とその成果の  
一貫性が重要!

取組事例の  
革新性・先進性

全社的な  
取組事例か

### ① 経営課題を明確に!

- ・自社の商材・市場はどのような状況にあり、今後成長していくにはどのようなことが課題か?
- ・企業が成長していくうえで目の前にあるハードルは何か?

といった経営課題を明確に明示ください!

### ② 多様な人材の活躍の成果として経営課題は解消されましたか?

- ・どのような人材が活躍したか?
- ・そのために、どのような取組をしたか?
- ・その結果、どのような経営上の成果があり、課題を解決したか?

といった経営課題を解決するための取組と成果をストーリーで明示ください!

- ・同じ業種内の他の企業のモデルとなるような事例や、同じ規模程度の企業にて、取り入れることを検討できる事例かどうか
- ・同じ地域にて、他者に先がけて取り入れた取組かどうか

奇抜な事例である必要はありません。御社が始めた取組を、他企業も「まねしたくなる」「とりいれたいくなる」ような事例を是非ご紹介ください!

- ・経営層がリーダーシップをとってすすめているかどうか
- ・全社員に多様な人材の活躍の意義が浸透する仕組みがあるかどうか

経営者自らに取り組んでいる人材活用戦略をご紹介ください!

無限大の好循環へ!

ダイバーシティ  
経営戦略

MeetUP!

## ご好評につき、今年も「MeetUP!(ミートアップ)」を開催します!

異なる立場の人材が同じ目的で一時的に集まり、集中した情報体験を経て、各自の所属元に同質の活動や熱気を持ち帰るセッションです。  
平成28年度は全国19か所約1,600人の方にお越し頂き、最新事例の共有やダイバーシティ経営へ向かうきっかけや熱意を多くの方に持ち帰って頂きました。平成29年度は更に皆さまに濃く・有益な情報をお届けできるよう、バージョンアップして開催します!

これまでの「ダイバーシティ経営企業100選」・「MeetUP!」の軌跡は公式ホームページ、Facebookでご覧頂けます!  
既にダイバーシティ経営を始めている方から、これから始めようとお考えの方まで、役立つ情報が満載です。  
皆さまのアクセスお待ちしております!

ダイバーシティ100選

検索

経済産業省 経済産業政策局 経済社会政策室  
担当: 八木・眞家・小西 電話: 03-3501-0650



# ダイバーシティを更に進化させている企業の皆様へ、プライムに応募しませんか？

## 100選プライム選定制度がスタートします！

多様な属性の人材能力を最大限引き出すことで付加価値を生み出し続ける企業を目指し、全社的かつ継続的に進めていく経営上の取組を行っている企業を「100選プライム」として本年度より新たに表彰します！100選・新100選受賞企業を対象に、「ダイバーシティ2.0」に取り組んでいる企業をダイバーシティ経営の「トップオブザトップ」として選定します。



新・ダイバーシティ経営企業100選

取組の進化  
(ダイバーシティ2.0の実践)



100選プライム

## 「ダイバーシティ2.0行動ガイドライン」が策定されました！！

100選プライムでは「ダイバーシティ2.0行動ガイドライン」に記載されている、  
7つのアクションに基づいた取組を募集しています。

| 7つのアクション             | アクションの詳細  |
|----------------------|---|
| ① 経営戦略への組み込み         | 経営トップが、ダイバーシティが経営戦略に不可欠であること(ダイバーシティ・ポリシー)を明確にし、KPI・ロードマップを策定するとともに、自らの責任で取組をリードする。                   |
| ② 推進体制の構築            | ダイバーシティの取組を全社的・継続的に進めるために、推進体制を構築し、経営トップが実行に責任を持つ。  |
| ③ ガバナンスの改革           | 構成員の多様性の確保により取締役会の監督機能を高め、取締役会がダイバーシティ経営の取組を適切に監督する。(※1)  |
| ④ 全社的な環境・ルールの整備      | 属性に関わらず活躍できる人事制度の見直し、働き方改革を実行する。  |
| ⑤ 管理職の行動・意識改革        | 従業員の多様性を活かせるマネージャーを育成する。  |
| ⑥ 従業員の行動・意識改革        | 多様なキャリアパスを構築し、従業員一人ひとりが自立的に行動できるよう、キャリアオーナーシップを育成する。  |
| ⑦ 労働市場・資本市場への情報開示と対話 | ・一貫した人材戦略を策定・実行し、その内容・成果を効果的に労働市場に発信する。<br>・投資家に対して企業価値向上に繋がるダイバーシティの方針・取組を適切な媒体を通じ積極的に発信し、対話を行う。(※2) |

(※1) 取締役会がない場合には経営上の意思決定を行うメンバーをどのように多様化し(例えば、女性や外国人、社外の有識者や専門家など)、複数の視点でどのようにダイバーシティの推進を後押ししているかについてお聞かせ下さい。

(※2) どのように労働市場(従業員や求職者等)、資本市場(投資家や地元の金融機関)、取引先、顧客など、企業を取り巻く外部の利害関係者に積極的に情報発信し、その反応や評価をダイバーシティの更なる持続的な取組につなげているかについてお聞かせ下さい。

上記の「7つのアクション」に基づき、中長期的な視点から「経営課題の解決」や「企業価値の向上」を継続的に行っていく上で、あなたの会社が実践している先進的な取組を経済産業大臣が表彰します！

詳しくは

ダイバーシティ2.0 ガイドライン

検索

で検索！

応募方法

「新・ダイバーシティ経営企業100選／100選プライムHP」よりダウンロードした応募用紙を郵送  
<http://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/diversity/kigyo100sen/entry/index.html#page01>

応募期間

平成29年7月14日(金)～9月13日(水) 17:00必着

応募資格

原則として民間企業等(株式会社、合名会社、合資会社、合同会社、NPO法人等)

●応募時点までの過去1年間において、労働関連法令等に関して重大な違反がないこと ●反社会的勢力とのつながり等、社会通念上表彰にふさわしくないと判断される問題がないこと ●労働関連基準を満たすこと(中小企業の場合、下記のいずれか一方は満たしていること)  
・一月あたりの労働者の平均残業時間が45時間以上でないこと ・年次有給休暇取得率が25%未満でないこと

経済産業省はダイバーシティ経営に取り組む企業を応援しています！

経済産業省 ダイバーシティ推進

検索

で検索！